

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年9月21日(2006.9.21)

【公開番号】特開2005-108061(P2005-108061A)

【公開日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-016

【出願番号】特願2003-342794(P2003-342794)

【国際特許分類】

G 06 F 12/00 (2006.01)

G 11 B 27/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 12/00 501 B

G 11 B 27/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報の保存方法であって、

前記情報には管理データが付与されており、

前記管理データに基づいて、種類の異なる第1の情報記録媒体、第2の情報記録媒体、第3の情報記録媒体のうち、少なくともいずれか一つの情報記録媒体に情報を保存することを特徴とする情報の保存方法。

【請求項2】

前記管理情報が、アクセス頻度に関する情報を特徴とする請求項1記載の情報の保存方法。

【請求項3】

前記アクセス頻度に関する情報が、3段階に分けられていることを特徴とする請求項2記載の情報の保存方法。

【請求項4】

前記アクセス頻度に関する情報が最も高い段階のものを第1の情報記録媒体に、前記アクセス頻度に関する情報が中段階のものを第2の情報記録媒体に、前記アクセス頻度に関する情報が最も低い段階のものを第3の情報記録媒体に保存することを特徴とする請求項3記載の情報の保存方法。

【請求項5】

前記第1の情報記録媒体はハードディスクであり、前記第2の情報記録媒体は光ディスクであり、前記第3の情報記録媒体は磁気テープであることを特徴とする請求項1～4記載の情報の保存方法。

【請求項6】

情報の保存方法であって、

前記情報には管理データが付与されており、

前記管理データに基づいて、種類の異なる第1の情報記録媒体、第2の情報記録媒体、第3の情報記録媒体のうち、少なくともいずれか一つの情報記録媒体に情報を保存する情報の保存方法において、

前記第1の情報記録媒体はハードディスクであり、前記第2の情報記録媒体は光ディスクであり、前記第3の情報記録媒体は磁気テープであり、

前記情報には管理データとして、情報データの書き換えに関する情報が付与されており、
前記情報データを書き換えに関する情報が書き換え不可の場合は、前記第2の情報記録媒体である光ディスクに記録し、

前記光ディスクが追記型光ディスクであることを特徴とする情報の保存方法。